

## グローイング・モバイル サービス開始

### ホスピタリティ&グローイング・ジャパン

サービス業に特化した定額制研修で人材育成する「グローイング・アカデミー」を提供するホスピタリティ&グローイング・ジャパン(代表取締役社長 有本均)は、今月から定額制のグローイング・モバイルのサービスを開始した。

グローイング・モバイルは700社、月間7000人以上のサービス業の現場研修を行う「グローイング・アカデミー」で教えているノウハウをベースに創り上げたスタッフ教育用アプリ。「接客」「店舗マネジメント」等、スタッフに必要な基本、基礎を徹底的に学べるツールで、パートタイマーやアルバイト人材の定着率向上とサービス力アップを目指す。居酒屋などサービス業の現場では、価格競争の時代が終わりに近づき、顧客対応力を含めた「総合力」が選ばれるお店の必須条件となってきた。加えて人手不足、離職率増加など業界を取り巻く経営環境が厳しくなる中、最後に勝ち残るのは人を大切に

にし、育てることに真剣に取り組む企業だとされている。

今回サービスを開始したグローイング・モバイルは、パートタイマーやアルバイト教育にハードルとされていた問題を解決する画期的なシステム。パートタイマーやアルバイトの教育には研修費用以外にも研修拘束時間の時給が発生したり、交通費もかかる。学生アルバイトは授業などで平日が使えないなどの制約もあった。グローイング・モバイルはいつでもどこでもゲーム感覚で楽しく学べるアプリで、タイムライン機能で社内SNSとしても使える。

料金は月額定額制で、例えば50人利用で月額75000円、1IDあたり1500円となる。1時間分の時給で1か月の教育サービスが受けられる計算になる。

問い合わせは、ホスピタリティ&グローイング・ジャパン ☎0120・948・078

## スマートフォンを活用した

## 気分情報のセンシング研究開始

### スマートメディカル

ICTを用いたメンタルヘルスケア向けアプリを開発しているスマートメディカル(代表取締役 柴崎望)は、東京大学 柳元伸太郎准教授(保健・健康推進本部)と、スマートフォンアプリケーションを活用したメンタルヘルスケアの有効性を検証する臨床研究に合意し、学生を対象に実験を開始した。本研究での知見を活かし、12月下旬にもスマホアプリをリリースする予定。

今年6月に50人以上の事業所にストレスチェックを義務づける法案が成立、今後従業員のメンタルヘルスに対する関心が一層高まることを受けて、社会人デビュー前の学生も研究活動や人間関係、就職活動などで強いストレスを受けていると判断、今回の試みをスタートした。

同社は、気分状態を簡易に記録、かつその振り返りを補助するスマートフォンアプリケーションを開発、声を吹き込むだけで気分状態がリアルタイムで評価され、その時に見える風景や人、物なども記録できる。後日、写真データにリンクされた気分状態を見ることで、使用者自身で当時の気分状態を振り返ることができる。本来の自分の気分状態を振り返るなど、簡易にストレス・コーピング(ストレス対処)の方法を見つけられる。

問い合わせは、スマートメディカル株式会社  
<http://smartmedical.jp>

## アグレッシブサポート取り扱い開始

### 西武信用金庫

西武信用金庫(理事長 落合 寛司)とオリックスは、中小事業者への融資拡大を目的とした提携を行い、保証付融資商品「アグレッシブサポート」の取扱を開始した。

同庫では、政府の掲げる成長戦略に基づき独自の成長分野を指定、対象となる企業へ積極的な支援を行っている。今回、事業性融資商品のラインナップを追加し資金調達の選択肢を広げることにより、顧客の資金調達における多様なニーズに対応することが可能となった。同庫とオリックスグループは、ビジネスマッチング契約により相互の顧客に対して融資の提案や海外展開サポートな

ど、事業拡大の支援をしている。

アグレッシブサポートの資金用途は一般事業性資金と太陽光発電設備導入資金がある。融資金額は前者が100万円以上5000万円以内、後者が100万円以上1億円以内となっている。一般事業性資金は、2期以上の決算を終えている法人及び個人事業主、太陽光発電設備導入資金は2期以上の決算を終えている法人が対象。融資期間はそれぞれ7年以内と10年以内。

詳しくは、西武信用金庫 業務推進企画部まで

<http://www.seibushinkin.jp>